

平成 25 年度 (公社)神奈川労務安全衛生協会 研修会 セミナー開催計画

1. 目的

景気改善への期待は高まっているが、神奈川県内の有効求人倍率は全国平均を下回り、厳しい雇用情勢が続いています。今年、企業経営及び人事施策に大きな影響を及ぼす改正労働契約法、改正高年齢者雇用安定法等が施行される。

このような状況を踏まえ企業活動を進める中核となる働く人が安心、安全に働くことができるように、本協会は人事・労務分野及び安全衛生分野に係る各種研究会・セミナーを実施し、事業場が取り組むべき事項について最新の情報を提供するとともに、事業場における人材育成を支援します。

2. 実施内容

- (1) 専門委員会・担当部署を中心にテーマ、講師等を検討する。
- (2) 分野別・階層者別に実施する。
- (3) 神奈川労働局を始めとする関係行政機関等の指導を仰ぎ、時宜に応じた内容を提供する。

3. 実施方法・広報

- (1) 年度当初に年間スケジュールを示し、利用しやすい環境を整備する。
- (2) 年間スケジュールはホームページに掲載するとともに、セミナー開催月の 2 か月前に開催案内を「かながわ」で広報する。
- (3) テーマに応じて関係団体、会員以外に対してもセミナー開催案内を送付し、広く参加者を募る。

4. 平成 25 年度開催予定セミナーの趣旨

年間計画 別紙のとおり

(1) 人事・労務分野

● 労働契約法特別セミナー

改正労働契約法施行に伴う実務上の課題解決のため、昨年末実施したセミナーに加えて再度セミナーを実施する。

● 労働基準法・労働契約法基礎講座～最近の法改正を踏まえて～

人事・労務管理の基本である労働基準法、労働契約法を理解し、自社の労働条件・就業規則等を点検、見直しする力を習得する。

● メンタルヘルス対策セミナー

メンタルヘルス対策を人事部門・産業保健部門が連携し成果を挙げている事例紹介及び相談機関からみた事業場のメンタルヘルス対策の課題を浮き彫りにする。

● 労災補償実務講座

労働災害、通勤災害、第三者行為災害の発生に伴う届出・各種請求に伴う実務のポイント及び労災補償をめぐるトラブル防止の留意点を理解する。

● 個別労働関係紛争の防止

パワーハラスメント、解雇、雇止め等雇用関係終了時に発生するトラブル事例、トラブル防止対策の対応等実践的な内容を学ぶ。

● 賃金セミナー

経営環境や就業者構成の変化に対応する賃金制度変更時の留意点、従業員の意欲を高める人事評価手法を習得し、生産性の向上に繋げる。

- **非正規社員の雇用管理と労使トラブルの防止**

労働者の3分の1を超える非正規労働者に係る労働契約法を始めとする労働法令の適用と人事・労務管理で問題となる事項について掘り下げ、適正な労働条件の維持と個別紛争の防止に繋げる。

(2) **安全衛生分野**

- **労働安全衛生法基礎講座 新任安全衛生担当者対象)**

安衛法を始め広範囲な安全衛生分野に関する基礎知識や最新の情報を提供することにより、安全で快適な職場作りを進めるための問題を発見し、解決力を習得する。

- **熱中症予防セミナー**

各事業場及び作業現場等において、適切な熱中症予防対策及び処置を講じることができるよう、環境評価及び予防用品等も交えて具体的な内容について講義する。

- **安全衛生実務レベルアップ教育**

安全衛生管理は部下を持つ人たちの日常業務の重要な柱の一つであり、必要不可欠な業務と位置づけテーマを選定し実施する。

- **労働安全衛生法講座 中堅安全衛生担当者対象)**

労働安全衛生法及び政省令の改正に合わせ、その内容・解釈等について説明会を開催する。その他、状況に応じて行政通達等の内容も含める。
(定期健診時のメンタルヘルスチェック、受動喫煙防止 等)

- **労働衛生工学講座**

職場で消費される化学物質を法に則り安全かつ効率的に管理する手法と、化学物質の管理手法に合わせたリスクアセスメントの具体的な実施例を講義する。

- **夏季講座**

「労務・安全・衛生の三位一体活動」を主要テーマに時宜を得た講演、論議を行う中で、事業場での諸活動に活かす。

- **衛生管理担当者交流会**

衛生管理担当者が職務遂行するにあたり日頃悩んでいる事案について、グループ討議を通して解決方向を見いだす。

- **産業保健研修会**

看護職等を中心に職場の健康管理、保健指導を充実するためのテーマで開催する。

- **火災爆発防止講習会**

様々な設備や材料、物理的要因及び人為的要因により発生した火災爆発事故のメカニズムの考察や模擬実験を通して、類似事故・災害の防止に寄与することを目的とする。

- **衛生管理実務講座（産保センター共催）**

衛生管理者の実施すべき個々の職務について、毎回2~3のテーマに絞り講義と実技体験を行う講習会としている。突発的な新型インフルエンザ対策やメタボ検診などタイムリーな課題も講義する。

(3) 中央労働災害防止協会 協賛セミナー

● **管理監督者・職場リーダーのためのラインケアセミナー**

メンタルヘルス対策のラインケアでは、部下の不調への速やかな気づきと、部下の話をよく聴くことが不可欠となる。当セミナーでは「積極的傾聴法」と、「部下の不調への気づきと対応」について学び、ラインケア能力を身につける。

● **安全衛生スタッフ向け リスクアセスメント研修**

リスクアセスメントの導入及び実施体制の整備において、中心的な役割を果たす方を対象に、リスクアセスメントの考え方、実施方法、仕組みづくり等について講義・演習を行う。

● **転びの予防セミナー**

高年齢者雇用安定法の改正により高年齢労働者の割合が増えてくる。加齢とともに筋力、特に脚筋力が衰え、バランス能力、歩行能力が低下すると「転倒、墜落・転落」（総称：転び）災害が増加するため、転び災害防止と運動機能低下を防ぐ内容について実施する。

● **職場リーダー向け リスクアセスメント研修**

現場でリスクアセスメントを実際に行う者を対象、そのやり方を習得するため、講義時間を短縮して、演習を中心に行う。

● **総括安全衛生管理者セミナー**

総括安全衛生管理者の主な役割である安全管理者、衛生管理者の指揮をはじめ、その職務について体系的に解説するとともに、討議を通じた情報交流等を行う。